

国際教育学会
第20回年次大会・公開シンポジウム

主催：国際教育学会 共催：同志社大学ライフリスク研究センター

これからの 教育と アタッチメント

日時

2026年8月30日(日)

13:00 ~ 16:55 (開場 12:30)

詳細・参加申込はこちら



会場

同志社大学今出川キャンパス
良心館 RY203教室

京都市上京区今出川通鳥丸東入



13:00 ~ 13:05

開会の挨拶

- 八木匡 (国際教育学会会長・同志社大学)

13:05 ~ 15:05

研究報告

- 「主体的なAI活用力の向上をめざした探究型ワークショップの効果検証
—大規模高校を対象とした挑戦的実践を事例に—」
- 「留学生との共同作業による中学生英語ガイドの育成」
- 「日本の学校教育における海洋教育のカリキュラム実装
—海洋教育パイオニアスクールプログラム事業における地域事例と全国展開—」
- 「未来を担う学生・院生に向けた学びの原点 (仮)」
- 「これからの医療看護学を担う人材育成の課題と展望 (仮)」
- 「DX時代におけるティーチングコミュニティ型カリキュラム・マネジメントの構築
—国際協働学習を例にして—」
- 「大学生におけるテスト勉強とアタッチメント」

15:15 ~ 16:15

基調講演

- 数井みゆき (茨城大学名誉教授)
「アタッチメントを通して考える安心感と探索・挑戦のバランス」

16:25 ~ 16:55

パネルディスカッション

【パネリスト】

- 西村和雄 (国際教育学会名誉会長、神戸大学高等学術研究院特別名誉教授、神戸大学計算科学研究センター特命教授、京大経済研究所特任教授)
- 八木匡 (国際教育学会会長、同志社大学教授)
- 大野照文 (京大名誉教授、高田短期大学図書館長・特任教授)
- 大森不二雄 (自律人材アカデミー所長、東北大学名誉教授、熊本大学客員教授)
- 平井正朗 (濱名山手学院理事、神戸山手グローバル中学校高等学校校長)
【コーディネーター】
- 木村拓也 (九州大学人間環境学研究院教授、大学入試センター教授)